



## 【出生報告の留意事項】

- 牛トレーサビリティ法では、出生直後(概ね1週間以内)に死亡した牛の届出は必要ありませんが、各種助成事業等によっては出生報告が必要な場合もありますので、関係機関にご相談ください。
- 出生報告カードは、当該牛がと畜等されるまで保存してください。

家畜個体識別システム パソコン報告システム [ヘルプ](#) | [ログアウト](#)

最終アクセス日時: 2008-04-25 11:49:44

メニュー

- 出生報告
- 異動報告
- 耳標再発行報告
- 修正請求
- 繋養及び在庫耳標一覧**
- 決定通知書の再取得
- 農場情報の設定
- お問い合わせ

繋養及び在庫耳標一覧

表示順  
 1. 拡大4桁番号順  2. 耳標番号順  3. 生年月日順  4. 導入日順

耳標再発行報告 [1 / 2]

全 23 件

個体識別番号	耳標装着状態	出生の年月日	雌雄の別	母牛の個体識別番号	種別(品種)
1 1 0636s	未装着				
2 1 0637o	未装着				
3 1 06387	未装着				
4 1 06394	未装着				
5 1 0640o	未装着				
6 1 0730s	未装着				

在庫耳標、母牛の登録情報を確認することが重要

## 在庫耳標であることを確認

メニューから【繋養及び在庫耳標一覧】をクリック。

他の管理者から譲受け管理換が必要な場合は、『出生報告をする前』に所属団体へ連絡してください。

## 母牛の登録状況の確認

母牛が『農場で飼養されていることになっているか』確認してください。(エラーの原因となります。)

## 生年月日

『登記簿、家畜共済台帳等との生年月日が異なることによる修正請求』が多発していますので注意してください。

## 雌雄の別

外部生殖器により、「雄」「雌」のどちらかに判定します。  
 ※フリーマーチンも、外部生殖器の状態により判定します。

外部生殖器の状態	牛トレーサビリティ法での報告
オス(♂)	1. オス
メス(♀)	2. メス

## 母牛の個体識別番号

分娩した母牛の『初産月齢、分娩間隔』を確認し、届出を行ってください。  
 ※受精卵移植の場合は、分娩した母牛の個体識別番号を入力。

母牛	牛トレーサビリティ法での報告
供卵牛	×
受卵牛	○